

読解テーマ：ICOCA

ICOCA とは関西で使うことが出来る交通 IC カードです。ICOCA の名前の由来は関西弁の「行こっか」から来ています。「行こっか」は標準語で「行きましょう」という意味です。交通 IC カードは地域によって違います。関東は Suica、九州は Sugoca などが使われています。カードは駅の券売機で買うことが出来ます。金額は 2,000 円から購入できます。500 円はデポジットです。残金が少なくなったら券売機でチャージすることが出来ます。私はよくチャージするのを忘れて改札口でとめられてしまいます。

【重要単語】

関西	(かんさい)	： 關西
関西弁	(かんさいべん)	： 關西腔
交通 IC カード		： 交通 IC 卡
由来	(ゆらい)	： 由來
地域	(ちいき)	： 地區
券売機	(けんばいき)	： 售票機
デポジット		： 保證金
残金	(ざんきん)	： 餘額
改札口	(かいさつぐち)	： 剪票口

ICOCA	： イ コ カ (関 西)
Suica	： ス イ カ (関 東)
Sugoca	： ス ゴ カ (九 州)
Kitaca	： キ タ カ (北 海 道)
Manaca	： マ ナ カ (名 古 屋)
(本を) 購入します	： 購買～
(IC カードを) チャージします	： 儲値

【重要文法】

1. 使うことができる

文法：辞書形＋ことができます

意味：可以做 V

- ① 彼は日本語を話すことができます。
- ② 私はお酒を飲むことができません。

2. 地域によって違います。

文法：～によって違います

意味：每個～不一樣

- ① 携帯電話の値段はお店によって違います。
- ② 国旗は国によって違います。

【練習問題】

- ① 這間餐廳是可以刷卡（使います）

→ このレストランはクレジットカードを使うことができます。

- ② 我會唱日文歌（歌います）

→ 日本語の歌を歌うことができます。

- ③ 想法是每個人不一樣（人）

→ 考え方は人によって違います。